

2020年5月12日

各 位

会社名 株式会社 CSS ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 林田 喜一郎
(JASDAQ コード番号 2304)
問合せ先 執行役員 岩崎 善彦
(TEL 03-6661-7840)

新型コロナウイルス感染症の影響による業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

この度の新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々には心よりお見舞い申し上げます。また医療従事者をはじめとする感染拡大の抑制にご尽力されている皆さまに深く感謝申し上げます。

当社グループにおける新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、現時点で以下のとおりとなっております、それに伴い、2019年11月12日付にて公表しております2020年9月期の連結業績予想を修正し、未定とすることといたしましたのでお知らせいたします。また、業績予想未定に伴い、2019年11月12日付にて公表しております2020年9月期の配当予想につきましても未定といたしましたのであわせてお知らせいたします。

記

1. 各セグメントでの影響について

(1) スチュワード事業

主要顧客であるホテルにおいては、一般宴会及び婚礼のキャンセルが相次ぎ、レストラン・バーについても休業が続いており、食器洗浄と管理を主たる業務とするスチュワード事業については、売上高が大きく落ち込んでおります。

3月の売上高は計画に対して約7割、4月については約3割程度に落ち込む予測をしており、2ヶ月間で金額にして約600百万円の減少を見込んでいます。費用のうち大部分を占める人件費については、売上高の減少にあわせてパート・アルバイトの休業等の対応を図っておりますが、その負担が大きく、営業利益については、3月及び4月で約100百万円の損失を見込んでおります。加えて、5月以降についても現時点では売上高及び利益の減少が予想されます。

コロナウイルス感染症の収束が見通せない中においては、今後のホテルの業績回復の目途が立たず、スチュワード事業については見通しが難しい状況となっております。

(2) フードサービス事業

当事業においては、売上の約80%がホテルの従業員食堂及び朝食レストランの受託となっており、ホテルの業績悪化の影響で、食数の減少やレストランの休業により売上高は減少しております。

3月の売上高は計画に対して約8割でしたが、4月については約6割程度に落ち込む予測をしており、2ヶ月間で金額にして約150百万円の減少を見込んでいます。原価については売上高の減少に連動して一程度抑えることができています。また、社員を中心とした運営へと切り替えているものの、人件費の負担は重く、営業利益については、3月及び4月で約26百万円の損失を見込んでおります。5月以降についても引き続き売上高及び利益の減少が予想されており、今後についてもスチュワード事業同様にホテル業績に目途が立たない中であっては業績を見通すことは厳しい状況となっています。

(3) 空間プロデュース事業

当事業においては、全国的な景気後退により、取引先からの納期延期の申入れ、商品の仕入れの遅れ等の影響により売上の計上ができない件名が発生しており、他のセグメント同様売上高は減少しております。

3月の売上高は計画に対して約7割、4月については約8割程度に落ち込む予測をしており、2ヶ月間で金額にして約330百万円の減少を見込んでいます。原価については売上高の減少に一程度連動して下がっています。人件費については、休業等の対応を図っているものの負担は大きく、3月については約95百万円の営業利益となりましたが、4月については約30百万円の損失を見込んでおります。5月以降についても通常の営業活動へ戻るには時間を要するものと思われれます。

コロナウイルス感染症が収束し、取引先企業の業務が通常レベルとなれば、当該セグメントの業績についても回復すると思われれますが、収束が見えない現時点で今期の業績を見通すことは難しい状況です。

2. 連結業績予想および配当予想について

各セグメントへの影響については、前項でご説明したとおりであります。したがって連結業績についても売上高、利益ともに今後大きく減少することが見込まれますが、現時点において当社グループの連結業績予想の算定は難しく、未定といたしました。

また、連結業績予想未定に伴い、配当予想につきましてもあわせて未定といたしました。

3. 連結業績予想の修正について(2019年10月～2020年9月)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	16,180	306	311	186	37.03円
今回修正予想(B)	(未定)	(未定)	(未定)	(未定)	(未定)
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(参考)前期実績(2019年9月期)	18,445	455	445	△110	△21.81円

4. 配当予想の修正について

基準日	年間配当金				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	合計
前回予想	—	—	—	10円00銭	10円00銭
今回修正予想	—	—	—	(未定)	(未定)
当期実績	—	0円00銭	—	—	—
(参考)前期実績 (2019年9月期)	—	0円00銭	—	10円00銭	10円00銭

以上